

I 次の文を読み、文中の空欄 [1] ~ [7] に適する語句をすべて漢字2文字で答えなさい。下線部については後の設問 (①~⑤) に答えなさい。

桜蔭中学校から歩いて5分ほどの場所に、東京都水道歴史館があります。ここでは江戸時代から現在に至るまでの水道の歴史を知ることができます。

徳川家康は1590年に江戸に入ると、さっそく上水の整備にとりかかりました。海に近い江戸では [1] を掘っても水に塩分が混じり、飲み水には不向きでした。そこで川や池から水路をひき、石製や木製の水道管で市中に水を送るしくみが整えられました。江戸の庶民は地下の水道管とつながった [1] から水をくんで生活に使いました。江戸の人口が増え、水の需要が増えると、幕府は多摩川の水を江戸に引き入れるため [2] 上水を開削し、江戸城や江戸南西部に水を送りました。武蔵野台地を流れる [2] 上水は台地のあちこちに分水され、農家の生活用水や農業用水にも利用されました。こうして①水に恵まれない武蔵野台地の開発が進められました。

江戸時代につくられた上水のしくみは、明治時代には近代化されましたが、[2] 上水は導水路として引き続き使われました。第二次世界大戦後の高度経済成長期に東京の水の需要は大きく増えます。東京では新潟県と群馬県の県境の山から流れ出す [3] 川水系の水を利用するようになり、[2] 上水は上流部を除いて使われなくなりました。現在、文京区本郷には、[3] 川から荒川に引きこまれた水が朝霞 [4] 場を経て給水されています。

水源としての重要性が高まった [3] 川上流には、水を安定的に利用するためにハツ場ダムなどがつくられています。ダムには主に4つの役割があります。生活に必要な水や農地や工場で使う水を確保すること、渇水時も流水を補給して川の機能を維持すること、水量を調節して [5] の被害を防いだり軽減したりすること、そして水量と落差を利用して [6] を生産することです。

生活や産業活動などには②川の水だけでなく地下水も利用されます。日本では、農業・工業・③生活用水の約1割を地下水がになっています。地下水は冬でも温度があまり低くならないので、北陸地方では [7] 用にも利用されています。

現代の世界はさまざまな水問題に直面しています。海洋、河川、地下水の汚染の問題もあります。巨大なダムの建設が水をめぐる対立を生んでいる地域もあります。④世界の災害の多くは水に関係しているそうです。世界では水不足の影響が深刻化する一方で、[5] の被害も拡大しています。2023年、世界気象機関が、この年の7月の世界平均気温が観測史上最高の月平均気温となるだろうと発表すると、国連のグテーレス事務総長は「地球温暖化の時代は終わり、⑤地球<P>の時代が到来した」と述べました。気候変動は水に関わる災害を増大させている一因と考えられています。

設問

① 下線部①について、17世紀末ごろ乾いた赤土におおわれた武蔵野台地北東部の開発が進められました。次の図1は、開発された武蔵野台地の一部の現在の様子を、地図記号を使って示した模式図です。道路に面して家がたち、その背後に細長い畑が広がっています。細長い畑はいくつにも区切られており、その境界には樹木作物が植えられていることが、地図記号からわかります。後の表1は、この樹木の栽培面積が広い上位8府県を示しています。

- i 畑を区切るように植えられているこの樹木作物の名称を答えなさい。
- ii この樹木の作物としての価値以外の役割を20字以内で答えなさい。

図1

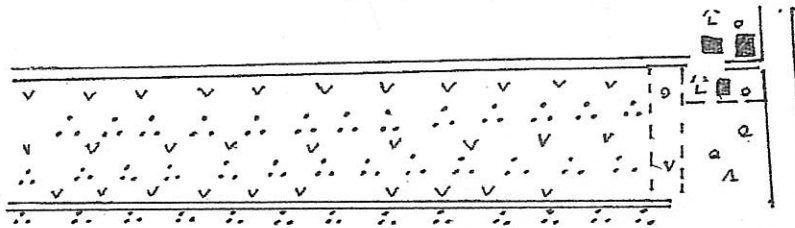


表1 栽培面積の広い府県 (2023年)

順位	府県	順位	府県
1	静岡	5	福岡
2	鹿児島	6	宮崎
3	三重	7	熊本
4	京都	8	埼玉

出典「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」

② 下線部②について、次の説明文は日本の川について述べています。説明文A～Dにあてはまる河川を後の地図中の ア～コ から1つずつ選び、記号で答えなさい。

- A 上流にある鉱業所からの排水中のカドミウムにより川の水や水田が汚染され、主に下流の住民に発生した深刻な健康被害は、1968年に国内最初の公害病に認定された。下流には新幹線停車駅をもつ県庁所在都市がある。
- B 日本の中でもきわめて降水量の多い山岳部から流れ出す川である。上流域はスギの産地として知られ、下流の河岸段丘では果樹栽培がさかんである。河口にある都市は、江戸時代には御三家のひとつが整備した城下町として栄えた。
- C 曲がりくねって流れることで有名な川で、川に沿って明治時代にはいくつもの屯田兵村が開かれた。かつては泥炭地が広がっていた下流の平野は、土地改良により今では日本を代表する水田地帯になっている。
- D 四県を流れる川で、かつては下流の低地の人々は集落や農地を堤防で囲み、母屋がある土地よりも一段高い所に水屋をつくったり、協同で土もりをして避難場所をつくったりしたが、現在は水屋は少なくなった。



- ③ 下線部③について、次の表2は東京都水道局が発表している家庭での水の使われ方を示しています。表2中のYは近年、比率が高まっています。表2中のYにあてはまるものを次のア～ウから1つ選んで、記号で答えなさい。

著作権の関係上、非表示にしています。

- ④ 下線部④について、次の文中の空欄に適する国名を答えなさい。
2023年2月6日、トルコ南部でマグニチュード7.8の地震が発生し、トルコとその南隣の国(1)で多数の犠牲者が出た。2011年から内戦が続く(1)では、壊れた建物の修復が十分に進んでいない中で多くの被害が出た。4月にはアジアを史上最悪の熱波がおそった。とくに現在世界第1位の人口大国である(2)では記録的な猛暑となった。7月には(3)で大規模な森林火災が発生し、煙は(3)だけでなくアメリカ合衆国にも影響をおよぼした。
- ⑤ 下線部⑤について、<P>に適する語句を答えなさい。

Ⅱ 次の文を読み、文中の空欄 [1] ~ [3] に適する語句を答えなさい。 [1] は漢字で答えなさい。空欄【A】・【B】にあてはまるものを後の選択肢 ア～ク から1つずつ選び、記号で答えなさい。また下線部については後の設問 (①～③) に答えなさい。

2023年6月、①コロンビアで行方不明になっていた1歳から13歳の4人の子どもが熱帯林で発見されたというニュースは、世界をおどろかせました。小型飛行機の墜落で子どもたちの母親をふくめた大人3人は亡くなりましたが、乳児をふくむ4人の子どもは助かり、子どもたちだけで、熱帯林の中で40日もの間生き延びました。この子どもたちが生き延びられたのは彼らが熱帯林での暮らしに通じた [1] であり、熱帯林で食べ物を探したり、危険な動物などから身を守ったりする力を持っていたことが大きかったと考えられます。

コロンビアという国は大陸の北側に位置し、太平洋と【A】の二つの大海に面した国家です。この大陸には16世紀頃に【A】を渡ってヨーロッパ系の人々がやってきて、[1] の国家を滅ぼし、植民地を形成しました。奴隷として【B】から多くの人々がつれてこられており、今日、この大陸には多様なルーツをもつ人々が見られます。コロンビアの隣にある②ブラジルという国も似たような特徴がみられる国です。ブラジルの北部は世界最大の流域をもつ [2] 川が流れ、熱帯林におおわれています。隣国コロンビアにもその熱帯林は広がっており、小型飛行機が墜落したのもその一部です。今日では熱帯林の破壊が急速に進んでおり、③二酸化炭素などの温室効果ガスの増加が心配されています。

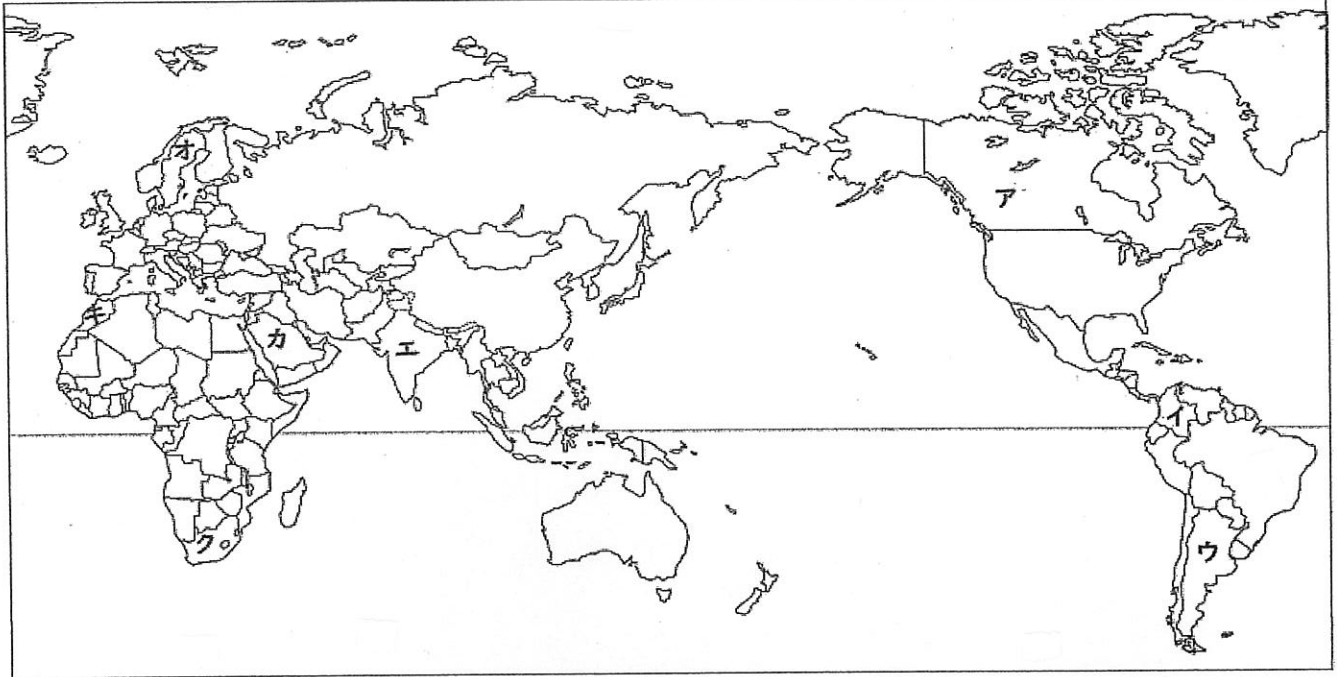
この事件は技術の発達とともに私たちが失ったものを、[1] が今なお保っていることを教えてくれました。今日、世界では多様性を尊重することが求められています。[1] は経済成長が優先される中で、その生活様式や文化が脅かされることが多くあります。このため、2007年に国連で [1] の権利に関する宣言が採択され、2008年日本でも「 [3] 民族を [1] とすることを求める決議」が採択され、2019年には「 [3] の人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」が制定されました。

【選択肢】

ア 紅海	イ 地中海	ウ インド洋	エ 大西洋
オ アフリカ	カ アジア	キ アメリカ	ク オーストラリア

設問

① 下線部①のコロンビアの場所を次の地図中の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。



② 下線部②のブラジルについて述べた次の文 a～c の正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。

- a ブラジルには多くの日本人が20世紀に移り住み、現在も多くの日系人が暮らしている。
- b スペインがかつてブラジルを植民地として支配していたため、スペイン語が主な言語となっている。
- c 2022年現在、日本で暮らす外国人は、ブラジル人が中国人に次いで2番目に多い。

ア a正b正c正 イ a正b正c誤 ウ a正b誤c正 エ a正b誤c誤
オ a誤b正c正 カ a誤b正c誤 キ a誤b誤c正 ク a誤b誤c誤

③ 下線部③について述べた次の文 a～c の正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。

- a 国連安全保障理事会において、2015年「持続可能な開発目標」が採択された。
- b 「持続可能な開発目標」では貧困をなくし、気候変動への対策をとるなどの行動が求められている。
- c 国連環境計画などのNGOを中心に、地球環境問題への積極的な取り組みが進められている。

ア a正b正c正 イ a正b正c誤 ウ a正b誤c正 エ a正b誤c誤
オ a誤b正c正 カ a誤b正c誤 キ a誤b誤c正 ク a誤b誤c誤

Ⅲ 次の文を読み、文中の空欄 [1] ~ [10] に適する語句をすべて漢字で答えなさい。

[1] は1つの用語で答えなさい。空欄【A】～【D】にあてはまるものを後の選択肢ア～ソから1つずつ選び、記号で答えなさい。また下線部については後の設問(①～⑩)に答えなさい。

私たちはなぜ税を納めるのでしょうか。今日日本では、税とは国または [1] が、その経費として人々から強制的に徴収するお金のことを指します。税を納める①義務があることが、日本国憲法においても示されています。これは国家が税を主な収入として動いているからです。税がなければ国家は機能しません。

今日の国家の原型はヨーロッパで生まれました。国王が強大な権力をにぎって戦争をくりかえし国民に重い税を課したため、これを不満に思った人々が国王と争い王政を廃止したり、国王の権力を制限したりするようになりました。こうして生命や財産を国家から不当にうばわれることなく人間らしく生きる権利が生まれました。

このため多くの国では政治の最終的な決定権である [2] は、国民にあると考えられるようになりました。それにともなって税は支配者にとられるものから、国家の構成員である国民が自分たちのために必要な費用を分担するものとなりました。それでも税は強制的に個人の財産をうばうことになるわけですから、 [2] をもつ国民の代表からなる【A】でその使い道が決められることが必要です。

日本で、こうした近代的な税制のはじめと考えられているのが、1873年にできた [3] という税です。しかしこの時にはまだ日本には【A】がなかったため、政府が一方向的に定めた税は本当の意味での近代的な税といえるのか疑問がのこります。1874年に土佐藩出身の [4] らが政府に【A】の開設を求める意見書を提出しましたが、そこでも税を負担するものはその使いみちについて意思を表明する権利があると述べています。

[3] は当初は政府の収入の9割以上を占めていました。その後1887年には個人の収入に対して課税される [5] が導入されました。 [5] による収入ははじめはごくわずかでしたが、徐々に増加していきました。②1904年から政府の [3] や [5] などの税収入は急激に増加し、その後もその状態が続きました。

税にはいろいろなものがあります。いくつかをみていきましょう。関税は国家の収入となりますが、幕末に日本がアメリカなどの国と結んだ条約により、日本は関税を自分たちだけで決めることができなくなってしまいました。関税は国家の収入となるだけでなく、【B】をおさえて国内の産業を守るなどの役割も果たすものであり、日本の産業発展にはとても重要な意味をもちました。そこで条約の改正に取り組み、 [6] が外相だった時に、日本は新しい条約を結び、完全に自由に関税を決めることができるようになりました。戦後にはアメリカの占領下で、 [5] のような直接税を中心とした税制度がとられましたが、1989年に③消費税が導入され、間接税の割合が増えていきました。令和5年度の予算では [5] を上回り、消費税が最大の税収入となる見込みです。こうした国の税を集める仕事をしている国税庁は、国の予算に関する仕事をしている【C】の外局です。

次に近代以前の税制をふりかえてみましょう。そもそも④国家が存在しなかった時代には税は存在しません。日本列島で国家の形成が始まると、中国との交流が始まり中国の歴史書に日本列島のことが記されるようになります。3世紀頃に⑤邪馬台国について記した中国の歴史書【D】には、すでに税が存在したことが記されています。その後豪族が連合して [7] と呼ばれる政府を作り、大王が強大な力を持つようになりました。5世紀の九州に大王の力がおよんでいたことが、熊本県の [8] 古墳出土の鉄刀からわかります。

東アジアの国々の争いが激しくなると [7] もその影響を受けるようになります。⑥聖徳太子らが改革を試み、新しい国家体制をめざしましたが、新しい国家体制が実現したのは⑦8世紀に入る頃でした。新しい国家体制の下では、従来の有力豪族は国家の役人となり、高い位をあたえられた [9] として、高い収入などの特権をえました。新しい税制が定められ、米や布などを納めるほかに、成人男性には地方で年に60日以内、土木工事などを行う [10] といった負担も課せられました。これらの税負担は非常に重く、やがて逃げ出す農民が多くなり、耕作が放棄される土地が増えると、政府は土地制度の一部を変更するようになりました。最終的に11世紀頃には大土地私有が認められるようになり、税制もそれに応じたかたちに変化しました。

[9] が所有した私有地は荘園と呼ばれ、それを現地で管理するものが地方武士となっていきました。やがて武士が政治において大きな力を持つようになり、⑧源頼朝が幕府を開きました。将軍は御家人に領地の支配を保障して、主従関係を結びました。将軍も武士もそれぞれが領地をもち、そこから入ってくる年貢を財源としていました。その後⑨農業生産力が高まると、農民たちは経済力をつけて、税を納めることに抵抗するようになりました。

戦国時代には大名たちは戦いのために税の徴収を強化しようとしませんが、農民の抵抗も激しくなりました。こうした状況が大きく変わったのは⑩織田信長から豊臣秀吉の時代です。豊臣秀吉は全国の大名を従わせ、検地を行って耕地の面積や収穫高を把握し、刀狩で農民たちの武器を没収し支配者に抵抗できないようにしました。⑪江戸時代にもその仕組みが引きつがれていきました。

江戸時代の年貢を近代的税に置きかえたものが、はじめに出てきた [3] です。この頃の政府は税を国民のために使うという意識はうすく、むしろ富国強兵のための財源と考えていたと言ってもいいでしょう。しかし今日の税は私たちのために使われるものであり、私たちはその使いみちを知り、選挙などを通じて自分たちの意思を表明していくことが大切です。

【選択肢】

ア 内閣	イ 『後漢書』東夷伝	ウ 輸入	エ 経済産業省	オ 裁判所
カ 総務省	キ 『魏志』倭人伝	ク 生産	ケ 国民投票	コ 内閣府
サ 議会	シ 『漢書』地理志	ス 財務省	セ 『宋書』倭国伝	ソ 輸出

設問

① 下線部①について述べた次の文 a～c の正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。

- a 日本国憲法では、子どもに教育を受けさせることは義務であると定められている。
- b 日本国憲法では、選挙で投票することは義務であると定められている。
- c 日本国憲法では、働くことは義務であるとともに権利であると定められている。

ア a正b正c正	イ a正b正c誤	ウ a正b誤c正	エ a正b誤c誤
オ a誤b正c正	カ a誤b正c誤	キ a誤b誤c正	ク a誤b誤c誤

② 下線部②について、1904年に急激に政府の税収が増加したのは増税が行われたためです。なぜ増税が行われたのか、その原因とその後もその状態が続いた理由を、60字以内で説明しなさい。

- ③ 下線部③について述べた次の文 a～c の正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。
- a 消費税は少子高齢化が進み、増え続ける社会保障費をまかなうために導入された。
 b 消費税は年齢や働いているかどうかに関わりなく、多くの人々が負担する税となっている。
 c 消費税は収入が高い人ほど負担感が強い税となっており、消費を減らす危険がある。
- ア a正b正c正 イ a正b正c誤 ウ a正b誤c正 エ a正b誤c誤
 オ a誤b正c正 カ a誤b正c誤 キ a誤b誤c正 ク a誤b誤c誤
- ④ 下線部④について述べた次の文 a～c の正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。
- a 5000年前の日本列島では、狩りや漁や植物採集が行われていた。
 b 5000年前の日本列島では、土偶などが作られまじないが行われていた。
 c 5000年前の日本列島では、全域で稲作が行われていた。
- ア a正b正c正 イ a正b正c誤 ウ a正b誤c正 エ a正b誤c誤
 オ a誤b正c正 カ a誤b正c誤 キ a誤b誤c正 ク a誤b誤c誤
- ⑤ 下線部⑤が近畿地方にあったという説を裏付けると考えられている遺跡を次の ア～エ から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 吉野ヶ里遺跡 イ 唐古・鍵遺跡 ウ 登呂遺跡 エ 纏向遺跡
- ⑥ 下線部⑥について述べた次の文 a～c の正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。
- a 豪族に私有地と私有民をあたえて、彼らの力を強化しようとした。
 b 豪族に天皇の命令には絶対に従うようにうながした。
 c 豪族に位を与えて、役人として国家のために働かせようとした。
- ア a正b正c正 イ a正b正c誤 ウ a正b誤c正 エ a正b誤c誤
 オ a誤b正c正 カ a誤b正c誤 キ a誤b誤c正 ク a誤b誤c誤
- ⑦ 下線部⑦の出来事について述べた次の文 a～c の正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。
- a 中国の法律をモデルとして作られた律令により、新しい税制が定められた。
 b 中臣鎌足が中国から帰国した留学生とともに政治改革に取り組んだ。
 c ききんや反乱が起こると聖武天皇は大仏を作るため、鑑真に高い位を与えて協力させた。
- ア a正b正c正 イ a正b正c誤 ウ a正b誤c正 エ a正b誤c誤
 オ a誤b正c正 カ a誤b正c誤 キ a誤b誤c正 ク a誤b誤c誤

⑧ 下線部⑧の源頼朝が幕府を開くまでの出来事について述べた次の文a～cの正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。

- a 保元の乱に敗れて、源頼朝は伊豆へ流された。
- b 石橋山の戦いで、源頼朝が平氏に敗れた。
- c 壇ノ浦の戦いで、源義仲が平氏を滅ぼした。

ア a正b正c正 イ a正b正c誤 ウ a正b誤c正 エ a正b誤c誤
オ a誤b正c正 カ a誤b正c誤 キ a誤b誤c正 ク a誤b誤c誤

⑨ 下線部⑨について述べた次の文a～cの正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。

- a 稲の二期作が各地で行われるようになり、農業生産力が高まった。
- b 農業生産力が高まると、農民たちが自分たちの村を守るために団結を強めた。
- c 各地で特産物の栽培や手工業が発達して、交通や輸送もさかんになった。

ア a正b正c正 イ a正b正c誤 ウ a正b誤c正 エ a正b誤c誤
オ a誤b正c正 カ a誤b正c誤 キ a誤b誤c正 ク a誤b誤c誤

⑩ 下線部⑩について述べた次の文a～cの正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。

- a 織田信長は駿河の北条氏を桶狭間の戦いで破って、勢力を強めた。
- b 織田信長と徳川家康は騎馬隊を効果的に使って、長篠の戦いで武田氏を破った。
- c 豊臣秀吉は全国を統一すると2度にわたって清と戦った。

ア a正b正c正 イ a正b正c誤 ウ a正b誤c正 エ a正b誤c誤
オ a誤b正c正 カ a誤b正c誤 キ a誤b誤c正 ク a誤b誤c誤

⑪ 下線部⑪について述べた次の文a～cの正誤の組み合わせが正しいものを下の ア～ク から1つ選び、記号で答えなさい。

- a 武士、百姓、町人といった身分は固定されており、職業や住む場所を自由に変えることができなかった。
- b 人口の8割をこえる百姓は名主を中心に自分たちで村を運営し、年貢などを負担した。
- c 町人も百姓と同じように重い税をかけられたが、中には大名にお金を貸すような大商人も登場した。

ア a正b正c正 イ a正b正c誤 ウ a正b誤c正 エ a正b誤c誤
オ a誤b正c正 カ a誤b正c誤 キ a誤b誤c正 ク a誤b誤c誤

I

I		2		3		4		
5		6		7		①		
①	ii							
		②		②		②		②
④		④		④		⑤		
I		2		3				

II

I		2		3	
A	B	①	②	③	

III

I		2		3		
4		5		6		
7		8		9		
10		A	B	C	D	
①						
②						
③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
⑩	⑪					